

9月 図書館カレンダー

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10



10月 図書館カレンダー

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7

※■は休館日です。今月からお休みが通常どおりになります。9月21日(月)・22日(火)は祝日のため、9:30~17:00までの開館となります。普段とはお時間が異なりますので、お気をつけください。



本の展示

月間テーマ展示 (8/22 ~ 9/17)



◇夜の世界へようこそ◇

日が短くなっていくこれからの季節。帰る頃には、すっかり真っ暗ですね。夜は暗くて怖い？夜の印象が素敵に変わる本を集めた展示です。



ミニ展示 (8/22 ~ 9/17)



◇防ごう熱中症・癒そう夏バテ◇

新型コロナウイルス感染症の予防対策に加え、熱中症にも気を付けなければならない今年の夏。役立つ本がきっと見つかります。

Twitter フォロワー募集中！

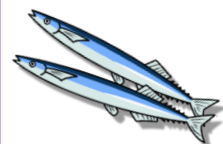
当館に住むクマ「くまきち」がホットな話題をお届けします！
@shidamilibrary または、QRコードからチェック！！⇒



図書館NEWS

日頃より感染症対策にご協力いただき、ありがとうございます。おかげさまで、少しずつ、以前の図書館の姿に戻りつつあります。久々の行事案内です。

今月16日、3から5歳の幼児と保護者様を対象とした一般向け講座「親子で楽しく歯磨きシュッシュ！」を開催いたします(9月2日から電話もしくは窓口にて受付開始)。また、「なごやっ子読書ノート」で図書館のお仕事体験参加者も募集中です。普段見られない場所の見学や、図書館のお仕事体験ができます。ご希望されるお子様は、完成した「なごやっ子読書ノート2020」をお持ちのうえ、ご来館くださいませ(応募者が多数の場合は抽選となります)。申込み可能期間は9月30日までです。





『あやうく一生懸命生きてきたところだった』
ハ・ワン 文・イラスト 岡崎暢子 訳 (ダイヤモンド社)

新着図書 PICKUP!



『古地図で楽しむ富士山』
大高康正 編著 (風媒社)



『学コレ』
学研プラス 編 けーしん 絵 (学研プラス)



『名もなき家事で疲れない毎日の作り方』
梅田悟司 監修 (宝島社)



『乗務員室からみた JR』
関大地 著 (ユサブル)



『首里の馬』
高山羽根子 著 (新潮社)



今月の新着図書 注目の1冊!

『じつは食べられるいきもの事典』

松原始ほか 著 ぽんとごたんだ 絵 (宝島社)

私たちの食卓に並ぶさまざまな食材。食材はあらゆる場所や時代ごとに異なり、今ではごく普通に使われている食材も、長い歴史からみると、実は最近の話かもしれません。

本書はわざとヘンなものを食べて面白いが本ではありません。食べることは命をいただくということ。食材の歴史を知ると、あっと驚くこと請け合いです。



STAFFのオススメ

『きらいになれない害虫図鑑』

有吉立 著 (幻冬舎)

虫ケア用品で有名なアース製薬株式会社にある害虫飼育室。ここでは様々な虫ケア用品開発のため、ゴキブリ、蚊、ハエ、ダニなどの害虫を飼育・繁殖しています。

この本では飼育していくうちに分かった害虫の意外な素顔を可愛いイラスト付きで紹介しています。虫が嫌いな人にこそ読んで欲しい、害虫を正しく嫌い、正しく怖がるための本です。



「100分de名著」

以前から気になりつつも、手に取ることをためらったり、内容が難しくて、挫折してしまったりした経験はありませんか。

そんな方のために、わかりやすくガイドした本をご存じでしょうか。それが「100分de名著」です。「100分de名著」は、NHKの番組のテキストで、さまざまな本を取り上げています。9月の放送で取り上げる名著は、ダニエル・デフォー (1660-1731) の『ペストの記憶』です。本書は、ペストが大流行したロンドンを舞台に、架空の主人公の視点を通して、物語が展開します。

今回紹介した「ペストの記録」はご用意できるまでにお時間を要してしまいますが、同シリーズのバックナンバーは、一部図書館でご予約できます。内容が気になる方は、番組も併せてチェックしてみたいかがでしょうか。

※参考サイト: 「100分de名著」 (<https://www.nhk.or.jp/meicho/>)



ちよこつとコラム

「ちいさい秋」とは「我が家でみつけた、自分だけの秋」

「ちいさい秋 ちいさい秋 ちいさい秋 みつけた」と繰り返されるフレーズが印象的な秋を代表する名曲「ちいさい秋みつけた」。ここでいう「ちいさい秋」とは一体何か、考えたことはありますか。

作詞をしたサトウハチロー氏の次男である佐藤四郎氏は、読売新聞日曜版の連載「うた物語」の中で、父親とのエピソードを紹介しています。ハチロー氏は「小さな秋」と書かれたチラシや、紅葉した背景を大々とした歌謡番組を見ると、苦笑していたそうです。作家が思い描く作品像が、必ずしも受け手側に伝わるとは限らない、ということが分かるエピソードですね。



お問合わせ

志段味図書館

指定管理者: 名古屋TRCグループ

〒463-0811

名古屋市守山区深沢1丁目101番地

☎: 052-736-6907

Fax: 052-736-6908

【交通アクセス】

ゆとりーとライン 上島東下車すぐ/上島西下車2分